

平成24年度高知県秋季少年剣道錬成大会

2012年10月18日(木) 高知県立武道館

■団体戦
優勝 高知致道館少年剣道教室
準優勝 高知致道館



高知至誠館



高知致道館少年剣道教室

第3位 野市少剣
第3位 春龍会



春龍会



野市少剣

平成24年10月28日、県立武道館において、高知県秋季少年剣道錬成大会（第46回坂本龍馬先生顕彰剣道大会）が開催されました。この大会は、高知県夏季少年剣道錬成大会（個人戦）、坂本龍馬旗西日本少年剣道錬成大会（腰山杯争奪戦）とともに、高知県剣道連盟が主催する三大少年剣道大会の一つです。

本大会は前述のとおり、46回目を迎える伝統ある大会です。大会プログラムの最終ページには、昭和44年度からの歴代優勝チームの名前が掲載されており、高知県の少年剣道の歴史を感じさせてくれます。さて、今年度の大会は、県内の41チームが参加して行われました。開会式において、各道場の代表が、木刀による基本稽古法を披露した後、試合練成に入りました。この大会では、まず3〜4チームで予選リーグを行い、次はその中の1位のチームが決勝トーナメントに進出します。今回も白熱した試合が展開される中で、13チームが決勝トーナメントに進出しました。

決勝トーナメントでは、各試合とも接戦となり、どのチームが勝ち上がりもおおしくない戦いが繰り広げられました。その中で決勝戦は、高知至誠館対高知致道館少年剣道教室の戦いとなり、高知致道館少年剣道教室が、次鋒寺村選手の放った引き胴の一本を守り切り優勝を飾りました。（大会結果は、高知県剣道連盟のホームページにアップされていますのでご覧ください。）

大塚 剛弘